

# 令和元年度 第2回郡上市都市計画審議会 会議録（要録）

日 時：令和2年1月30日（木）13時30分～14時45分

場 所：郡上市役所 4階 大会議室

## ◇出席委員（順不同・敬称略）

鶴田佳子、荒井誠二、市原和弘、中山紀子、大坪照雄、  
渡辺友三、尾村忠雄、山田忠平、三島一貴

## ◇欠席委員（順不同・敬称略）

加藤徳光、田代親昌

## ◇事務局

建設部都市住宅課：粥川博之、鴛谷秀久、大坪慎也、中山潤、山田哲生  
教育委員会社会教育課：松島浩生、蓑島聡志

## 《 内 容 》

### 1. 開会あいさつ

・粥川都市住宅課長 <あいさつ>

(事務局) 現在のところ、委員11名中9名のご出席をいただいております。郡上市都市計画審議会条例第6条に規定する定足数に達していることを報告します。当審議会は、郡上市住民自治基本条例第19条により会議は原則公開となっており、郡上市のホームページ等で議事録を公開させていただきます。

それでは、会長にご挨拶をいただきたいと思います。

(会 長) <あいさつ>

### 2. 報告事項

(会 長) 最初に都市計画事業等の進捗状況について事務局の方から説明をお願いします。

(事務局) <報告事項（1）都市計画事業等の進捗状況について説明>

(委 員) 電線類無電柱化整備事業について、現在進めていただいている八幡町市街地都市計画区域の無電柱化に止まらず、防災・安全の観点から地域全体で進めていただくと良いのではないかと。

(事務局) 岐阜県において、電線が地中化できる路線の予備調査を実施していただいております。今後、実際に事業化されていく中で、無電柱化路線が増えていく可能性はあると考えております。

(委員) 地下に埋められた電線類はどういった形で埋められているのか教えていただきたい。今後のメンテナンスの問題等もあると思うが、そういったところはどうなっているのか。

(事務局) 電線については大きな管の中に10本程度の細い管を束にして通すような形で地中化しています。電力管についてはそれらとは別に保護したものを通しています。

メンテナンスについては、ハンドホールを設置しており、そこから維持管理をすることとしています。

(委員) 例えば大きな地震等があった場合の対応は考えられているのか。

(事務局) 地中に入れる管路については、地震などの揺れに伴う歪みに対応できる製品として作られたものです。地震などが発生しても管がずれないように仕組みにはなっておりますが、仮に万が一ずれたとしても、中の線が寸断されるようなことは起こらないと考えております。東日本大震災の被災地においても、地中化された線が寸断されたという事例は聞いておりません。

維持管理上の点では、電気や通信の供給に対するメンテナンスは電気・通信事業者が、管やハンドホールについては、市が維持管理をしていくこととなります。

(委員) 無電柱化の工事は舗装の関係も含めて令和元年度分で完了するというので良いか。

(事務局) 令和元年度分の予算で完了となります。

(委員) 街路灯整備が令和2年ということになっているが、舗装工事後に街路灯を整備することとなると、舗装などの関係はどうなるのか。

(事務局) 予算は令和元年度の予算としておりますが、繰越予定となっておりますので、街路灯の整備や電柱類の抜柱等を全て完了させた後に舗装をしたいと考えています。

(委員) 無電柱化で表に出る電機が大きく、地元の町内からも、こんなはずではなかったというような声も聞こえてくる。景観などの問題も含めてしっかりと対処するべきだと思うがどうか。

(事務局) 今年度の終わりに、景観に配慮した格子状の囲いを設置したいと思います。

- (委員) 舗装工事や街路灯整備について、繰越をして期間が延長されるとのことだが、そういったことは地元の住人は知っているのか。令和元年度に全て終わるつもりではないか。
- (事務局) 現在インフラ業者と入線の工事の調整中のため、調整が終わり次第、スケジュールについて住民の方へ説明会を開催させていただきたいと考えております。
- (委員) 極力地元への説明はしっかりしていただくようお願いしたい。
- (委員) 市街地交通対策事業について、昨年11月上旬に社会実験を実施されたとのことだが、結果はどうだったのか。アンケートは現在集計中とのことだったが、その他について結果は出ているのか。
- (事務局) その他のデータについても分析中です。
- (会長) 交通量や駐車場利用実態などは出ていないのか。
- (事務局) データはありますが全て分析中であり、分析完了後に市街地交通対策の協議会と住民検討会にて今後の検討を進めていくこととしております。結果についてはまた後日お知らせをする予定です。
- (会長) 先ほど説明のあったまちづくりフォーラムにおいて、交通対策の実験結果などを踏まえた議論がされる予定なのか。
- (事務局) 都市再生整備計画事業は、歴史的風致維持向上計画に基づいた事業を大幅に盛り込んだ歴史まちづくりをテーマにした計画となっております。
- 当初段階のイメージでは、これらの事業が全て完了したところで、今後八幡町の伝統を活かした歴史まちづくりをどのようにしていくのかというテーマのフォーラムをイメージしておりました。
- 今後実際にフォーラムを開催していくにあたっては、交通対策というものもテーマの一つになりうるのではないかと考えております。
- (会長) 歴まちのテーマの中で交通対策を扱っても問題はないと思うので、何らかの形では入るのではないかと思う。
- (委員) 交通対策事業のアンケート調査について、アンケートの回収状況について教えてください。

(事務局) アンケートについては、2度配布をしており、当初3,000通程度の配布に対して回答数は約100件、2回目は1,000通程度の配布に対して約300件の回答があり、合計で400件強の回答を得ることが出来ました。

(委員) 住民の中にはこの交通対策事業を郡上大橋の架け替えの問題と混同して理解している人がいる。尾崎町の一方通行化や右折誘導表示などの社会実験の対策メニューについて、郡上大橋の架け替えのためだと理解している住民は多い。そういった部分もあって良いと思うが、時期的にどうかという気もする。

(委員) 積翠荘跡地利用整備事業について、予算では4億円程度あったかと思うが、見込みの事業費は1億6千万円程度になっており、かなり大きな変更となっているが、これはなぜか。

(事務局) 都市再生整備計画を平成26年度に作成した段階での見込として、計画事業費4億円として計画しておりましたが、具体的な構想が纏まり、金額が固まった時点で計画変更により4億だった計画事業費を1億6,500万に落とした上で事業を実施している状況です。

(委員) 水のまちづくり推進事業について、制御盤などを設置して色々の実験をしたとのことだが、その結果についてはどうだったか。

(事務局) 設置したポンプについては、試運転を実施し、十分な揚水量が確保できていることを確認しております。その際に一度水が溢れたので、調整を行いました。

また、火事の発生などの緊急時には上桝形の方まで水を送ることを想定しておりますので、実際に十分に水が行くかを検証しております。

流雪溝の役目をしており、先日、数時間作動した際に十分な水量が流れることが確認できましたので、流雪溝の役割も十分果たすと思います。

(委員) 水がオーバーフローしたとのことだが、そのためにポンプ制御盤を設置されたということなのか。

(事務局) ポンプ制御盤については、ポンプ操作のほか、日頃のメンテナンスや監視を目的に設置しております。

(委員) 桝形方面の火災に対応しているとのことだが、その手前はどうか。

(事務局) その手前にも対応しております。

(委員) グレーチングが開けられる箇所などは示してあるのか。火災の際には吸管を入れなければならないと思うが、そういった水利として利用できる箇所は提示してあるのか。

(事務局) まだ完成したばかりで、明示はしておりません。

今後ポンプ制御盤操作に関するマニュアルを作成後、説明会の開催を予定しておりますので、その際に併せて説明していきたいと考えています。

(委員) せっかくの設備が有事の際に使えないと意味がない。もしもの場合に有効的に利用できるよう、しっかりとした周知をお願いしたい。

(会長) それでは、報告事項の2、伝建事業等の進捗状況について事務局の方から説明をお願いします。

(事務局) <報告事項(2) 伝建事業等の進捗状況について説明>

(会長) 大手町M家住宅主屋について、増築により壁面なども揃えられており非常に効果が高いと思うが、増築はお金もかかるためか、これまでの事例ではあまり無かったように思う。そういったところについて教えてほしい。

(事務局) これまで北町の伝建地区でこういった増築を行ったのはおそらく初めてのことだと思われま。

昔の形状が分かる写真が残っていたこと、隣の住宅の壁面に屋根の形状の跡が残っていたことにより、当時どういった建物が建っていたかを把握することができました。他の伝建地区の方にもご教授いただいた上、今回こういった工事の内容で実施させていただきました。

(会長) この建物は駐車場などではなく、普通の住宅として使われるものか。

(事務局) 奥が新築の住宅、手前部分が既存の建物が残っておりまして、どちらも住居として使用します。増築した部分に関しては建築基準法の関係で、10㎡以内で建築をとどめている状況にあり、手前部分は土間になっており、駐車場として使用する予定と聞いています。

(会長) それでは、報告事項の3、都市計画区域マスタープランについて事務局より説明をお願いします。

(事務局) <報告事項(3) 都市計画区域マスタープランについて説明>

(委員) 現在郡上市において、都市計画区域が定められているのは郡上八幡だけだが、他の地域において都市計画あるいは準都市計画・風致地区等の策定を検討している地域はあるのかお伺いしたい。

(事務局) 八幡都市計画以外の都市計画決定につきましては、今のところ予定しておりません。有利な補助金を受けられるということがある一方、様々な規制を受けることとなり、これについては住民の方々のご理解をいただく必要があり、合意形成が非常に重要になってくると考えております。そういったところを併せて今後の検討課題であると考えております。

(委員) 今の質問に関連して、必要性を感じている地域があるかどうかを教えていただきたい。

(事務局) 合併する以前に、旧白鳥町において都市計画について検討されていたという話は聞いております。そういった中で今後どうしていくべきかという点については、今後の検討課題であると考えております。

(委員) 昨年度の都市計画審議会においても同様の質問をさせていただいたが、その際にはホテル積翠園のある地区の用途地域が第1種住居地域になっており、実態にそぐわないのではないか、そして、当時の八幡町の都市計画の策定時に当時の旧観光センターが存在していたかどうかという質問をさせていただいた。

非公式な声として、旧観光センターを設立した当時は外部資本が八幡町の旅館業を圧迫することを避けるため、あえて面積規制をかけたということのようだが、今や郡上市は観光立市を掲げ、インバウンドを始めとした入り込み客数の増加を狙っており、当時とは状況が全く違ってきているのではないかと思う。

徹夜おどりのシーズンになると八幡町の宿泊受け入れ能力は足りておらず、今後、規制により増築できないというのは経営戦略としても不味いのではないかと思う。

今回マスタープランの見直しをされるのであれば、用途地域の変更や面積緩和を含めて見直しを図るべきではないかと思うがいかがか。委員の皆様にも意見をお伺いしたい。

(会長) それでは、今の話に付随してお話をされたい委員の方がみえましたら発言をお願いいたします。

無ければ、今の点について事務局より市のお考えを教えてください。

(事務局) 今回説明させていただいた区域マスタープランの見直しと、用途地域の変更は全く別の協議となりますので、再度、別に協議をするということになるかと思えます。

都市計画の観点から、あの地域は景観上、戦略的に今の基準を設けているということですので、観光的に考えるとどうかというのは、観光の部局ともこれから協議をしていく必要があります。また、積翠園はまだ改修したばかりですので、これからの結果を見て、十分に検討を行ってから次の段階に進んでいければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

(委員) 今回の計画の見直しと用途地域の変更・面積規制等については別のものだが、せっかくのテーマなので申し上げさせていただいた。

いずれにしても、今後これについては検討していただくと受け取っても良いか。

(事務局) はい。

(委員) 分かりました。

(委員) 関連の質問となるが、今は八幡町の市街地のみが都市計画区域となっているが、今後は他の地域についてもどうしていくべきかということを考えていく必要があるのではないかと考えている。また次回にでもそういうことを考えていただければと思っている。

(会長) 市の方から何かコメントはありますか。都市計画区域を拡げるということは難しいことではありますが、市のお考えがあればお願いします。

(事務局) 先ほどの回答の繰り返しとなって恐縮ですが、必要性の面もありますし、住民の方の合意形成が必要であり、補助金が受けられるという側面はありますが、他方、様々な規制がかかってきますので、必要性を検討していくことが必要であると考えています。

ご意見としてはいただきましたので、今後の検討課題とさせていただきたいと思えます。

(会長) それでは、報告事項の4その他については、何かありますか。

(事務局) 事務局からは特にありません。

(会長) それでは、本日の報告事項については全て終了しましたが、全体を通して何かご意見やご質問がありましたらお願いいたします。

<意見なし>

(会 長) それでは、特に無いようですので、報告事項については終了させていただき、進行を事務局の方へお返ししたいと思います。ありがとうございました。

### 3. 閉会あいさつ

(進 行) ありがとうございました。

<事務局より事務連絡>

それではこれで令和元年度第2回郡上市都市計画審議会を終了したいと思います。

皆さんお疲れ様でした。

( 1 4 時 4 5 分 終 了 )